

# 滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集

<https://japanknowledge.com/library/>

『中央公論』伝説の名編集長が残した作家たちの原稿をデジタル化

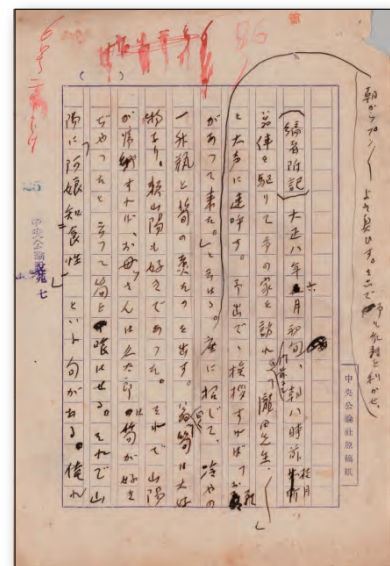
『中央公論』の主幹であった滝田樗陰の遺族から、2010年に日本近代文学館に寄贈された原稿および滝田樗陰宛書簡などのうち、原稿1万枚余りを画像データベース化したものです。67名の作家の213作品と、初出誌『中央公論』の見開き誌面2,638カット(表紙・目次・奥付を含む)をすべてカラー画像で収録しています。また、「滝田樗陰旧蔵近代作家原稿集解説・解題」の別冊が付きます。

志賀直哉・谷崎潤一郎・里見弴・徳田秋声・室生犀星・野上弥生子・宇野千代などの作家のほか、徳富蘇峰など文化人・学者などの原稿を閲覧するだけでなく、実際の誌面と読み比べたりさらにそのままプリントアウトしたりして手にとって読むことができます。

## 主な収録作品

姉崎嘲風「人生の改造と弱者の力」「本能性の爆発とその整理」  
 阿部次郎「人格主義、戒律主義、主観主義」「私の郊外生活」  
 有島武郎「講演に対する私の希望」  
 稲垣足穂「友人の実見譚」「Taruho et la lune (タルホと月)」  
 宇野浩二「四人ぐらし」「ヘンリー・フォードのことその他」「四方山」  
 宇野千代「墓を發く」「追憶の父」「人間の意企」「薄墨色の憂愁」「赤ん坊」  
 大町桂月「日本国民の天職」「借金の記」「筆の山」「杉浦重剛先生」「馬鹿珍伝」  
 小川未明「虚を狙ふ」「死滅する村」「貸間を探がしたとき」「村の教師」  
 荻原井泉水「海を恋うて(俳句五十章)」「芭蕉翁遺蹟めぐり(校正刷)」  
 菊池寛「神の如く弱し」「蘭学事始」「流行児」「時勢は移る」「玄宗の心持」  
 木村荘八「字による写生(四篇)」「旅順行」「大連にて」「猫」  
 久米正雄「洋画を一瞥して」  
 堺利彦「此問題の社会的意義」  
 佐藤春夫「秋衣の歌」「侘しすぎる」「首くくりの部屋」「一夜の宿」「退屈問答」  
 里見弴「善心悪心」「雪の夜話」「縁談箋」  
 志賀直哉「雨蛙」  
 島木赤彦「生々諸相」  
 相馬御風「愚庵和尚の一生」「北国春信」「炉辺夜話」「人間の弱さと強さ」  
 滝田樗陰「[馬鹿珍伝] 編集附言」  
 谷崎潤一郎「異端者の悲しみ—亡き母の靈にさゝぐ—」  
 寺田寅彦「丸善と三越」「自画像」「小さな出来事(大正九年夏)」「厄年とetc.」  
 「田園雑感」「写生紀行」「一つの思考実験」「雑記(切符の缺穴ほか)」  
 徳田秋声「勝敗」「復讐」「宇治の一日」「死の執着」「或女の死」「蘇生」  
 「初冬の気分」「お品とお島の立場」「不安のなかに」「恥辱」  
 徳富蘇峰「東京たより 日米覚書評論」「還暦を迎ふる一新聞記者の回顧」  
 豊島与志雄「野ざらし」「真夜中から黎明まで」「影」  
 野上弥生子「生別」「邯鄲」「一つの家」「澄子」「キリストと祖父と母」  
 長谷川如是閑「闘争本能と国家の進化」「支那人の顔其他」「虎から豹へ」「馬」  
 日夏耿之介「山院秋晩図一心の郷土 第二篇」「月光愁夜」  
 平塚らいてう「新婦人協会の請願運動に就いて与謝野晶子氏に御答へします」  
 正宗白鳥「最初的女」「女家主」「移転前」「人さまさま」「監禁」「青年の権利」  
 「亡夫の情人」「生まざりしならば」「他人の災難」「影法師」  
 宮本百合子「火のついた踵」「顔」  
 武者小路実篤「秀吉と曾呂利」「楠正成(五幕悲劇)」  
 室生犀星「性に眼覚める頃」「或る少女の死まで」「美しき水河」「古き毒草園」  
 「香爐を盗む」「まむし」「植物物語」「夏、雑感」「お小姓児太郎 ほか二篇」  
 「冬景叢画」「魚になつた興義」「童子」「馬守真」「嘆き」「しやりかうべ」  
 「押し花」「忘春述懐」「川魚の記」  
 若山牧水「秋」

名作・問題作の  
生まれる現場を  
なまなましく再現!



滝田樗陰「[馬鹿珍伝] 編集附言」原稿



1882～1925年。ジャーナリスト。秋田市生まれ。本名、哲太郎。東大中退。1912年(大正元年)雑誌『中央公論』主幹となる。黒塗りの人力車で作家宅を駆け回り、家の前に樗陰の車が止まると一流作家の仲間入りが出来るとまでいわれた。原稿の善し悪しを見る目と原稿催促が厳しく、作家から恐れられていたという。作家以外にも吉野作造、堺利彦などの原稿を掲載し、「中央公論」発展の基礎を築いた。

【原誌刊行日】『中央公論』  
 大正4年(1915年)4月～  
 大正14年(1925年)10月  
 【頁数】全67名213作品の原稿(10,293カット)  
 初出誌面209作品(見開き2,638カット)  
 \*4作品は雑誌未掲載

■編集委員  
 十川信介・中島国彦・紅野謙介  
 編集・刊行：日本近代文学館  
 製作・発売：八木書店  
 開発・運営：株式会社ネットアドバンス

# 滝田栲陰旧蔵 近代作家原稿集 の多彩な検索機能

## 作家一覧

全67名の作家一覧から、目的の作家を選択可能。

## 作品一覧

全213作品の一覧から、目的のものを選択可能。

## 専用ビューフにて表示

前頁／次頁への移動、頁数を指定しての移動が可能。

基本検索 詳細(個別)検索 本題

日本近代文学館

滝田栲陰旧蔵 近代作家原稿集

室生犀星 (むろう さいせい) 1889-1962

石川県金沢市生まれ、本名照道。雨室院住職室生真興の養嗣子となる。高等小学校退学後、いくつかの職を経て上京、『愛の詩集』『抒情小曲集』(大正七)を刊行して詩壇の注目を浴びる一方、『幼年時代』(大正八)で文壇にも登場した。晩年まで詩作を続けるとともに、小説の代表作として『性に眼覚める頃』(大正九)、『あにいもうと』(昭和九)、『杏つ子』(昭和三〜三二)などを遺した。

資料一覧

- 性に眼覚める頃
  - 滝田栲陰旧蔵 近代作家原稿集 (所蔵番号71744) 一括印刷 ▼詳細情報
  - 中央公論 第34年第11号 (大正8年10月1日) 一括印刷 ▼詳細情報
- 或る少女の死まで
  - 滝田栲陰旧蔵 近代作家原稿集 (所蔵番号71745) 一括印刷 ▼詳細情報
  - 中央公論 第34年第12号 (大正8年11月1日) 一括印刷 ▼詳細情報
- 自叙伝奥書—その聯絡と梗概について—
  - 滝田栲陰旧蔵 近代作家原稿集 (所蔵番号71746) 一括印刷 ▼詳細情報
  - 中央公論 第34年第12号 (大正8年12月1日) 一括印刷 ▼詳細情報

一括印刷  
記事全文をPDF形式にて表示。印刷も可能。

## 原稿解説

各作品について、書誌も含めて原稿の内容を解説。

## 中央公論 誌面表示

当該作品を誌面で見ることができる。

## JKBooks シリーズ Web 版日本近代文学館「滝田栲陰旧蔵 近代作家原稿集」料金表

	新規購入価格	パッケージ版購入者 ご優待価格 ※1	年間システム利用料 ※2
滝田栲陰旧蔵 近代作家原稿集	450,000 円	90,000 円	9,000 円

\*表示価格に消費税は含まれていません。

※1 過去にパッケージ版 (DVD 版) をご購入の方が Web 版を購入される際の料金です。

※2 JKBooks をジャパンレッジ Lib と切り離して単独で利用される場合の料金です。毎年課金されます。同時アクセス数は 4 です。

ジャパンレッジ Lib とプラットフォームを統合して利用される場合は、年間システム利用料はかかりません。なお、同一プラットフォームで利用される場合の同時アクセス数はジャパンレッジ Lib のご契約アクセス数が適用されます。

購入をご検討の際には、1 か月間の無料トライアルが可能です。

## 製作・発売 八木書店

総合営業部  
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-8  
TEL: 03-3291-2961 FAX: 03-3291-6300  
E-mail: pub@books-yagi.co.jp

## 開発・運営 NetAdvance

小学館グループ 株式会社ネットアドバンス  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-30  
TEL: 03-5213-0872 FAX: 03-5213-0876  
E-mail: b2b@japanknowledge.com

## 販売総代理店 紀伊國屋書店

書籍・データベース営業部  
〒153-8504 東京都目黒区下目黒 3-7-10  
TEL: 03-6910-0518 FAX: 03-6420-1359  
E-mail: online@kinokuniya.co.jp